(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月5日

栃木県知事

福田 富一 様

提出者

住 所 栃木県佐野市奈良渕町728-2

氏 名 共和建設株式会社

代表取締役 松本 一雄

電話番号 0283-22-6681

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	共和建設株式会社
事	業場の所在地	栃木県佐野市奈良渕町728-2
計	画 期 間	令和5年4月1日~令和6年3月31日
当該	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	総合工事業
	②事業の規模	元請完成工事高 109,594千円/年
	③ 従 業 員 数	1 8人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙1のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業	業廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項							
	別紙2の通り								
産美	業廃棄物の排出の抑制に	関する事項							
		【前年度(令和4年度)	実績】						
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり						
		排 出 量	別紙3のとおり	t	t				
	① 現 状	 (これまでに実施した!	取組)						
		発注者作成の設計	書に基づいて行っ	ております。					
		【目標】			_				
			別紙3のとおり						
		排出量	別紙3のとおり	t	t				
	② 計 画	(今後実施する予定の]	取組)						
		現状維持							
産美	業廃棄物の分別に関する 	事項							
	① 現 状	AS殼 CO殼 木	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) AS殻 CO殻 木くず(仮置場では、各廃棄物の周りに囲い) 建設汚泥(舗装切断時ドラム缶で回収)						
	③ 計 画	(今後分別する予定の <u>)</u> 現状維持	産業廃棄物の種類	 及び分別に	 関する取組)				

自印	っ行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項						
【前年度(令和4年度)実績】								
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり					
	① 現 状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
		(これまでに実施し7	た取組)					
		該当なし						
		【目標】						
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり					
	② 計 画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
		(今後実施する予定の	の取組)					
		該当なし						
	- 一	加州に関わり東西						
	ら行う産業廃棄物の中間 							
		【前年度(令和4年月	艾/ 					
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり					
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
	① 現 状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
		(これまでに実施した	た取組)					
		該当なし						
		【目標】						
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり					
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
	② 計 画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙3のとおり t	t				
		(今後実施する予定の	の取組)					
		該当なし						
	1							

自ら行う産	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項								
	【前年度(令和4年度)実績】								
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり						
① 現	状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t	t				
		(これまでに実施した	こ取組)	'					
		該当なし							
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり						
② 計	画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙3のとおり	t	t				
		(今後実施する予定の	り取組)						
		該当なし							
産業廃棄物	の処理の委託に	関する事項							
		【前年度(令和4年度	度)実績】						
		産業廃棄物の種類	別紙3のとおり						
		全処理委託量	別紙3のとおり	t	t				
		優良認定処理業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t	t				
	現 状	再生利用業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t	t				
① 現		認定熱回収業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t	t				
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙3のとおり	t	t				
		(これまでに実施した	と取組)						
		できるだけ優良認知	 と処理業者へ処理の	委託を	こします。				
		発注者作成の設計書	小手利用計画に従	い実行	テしております。				

(第5面)

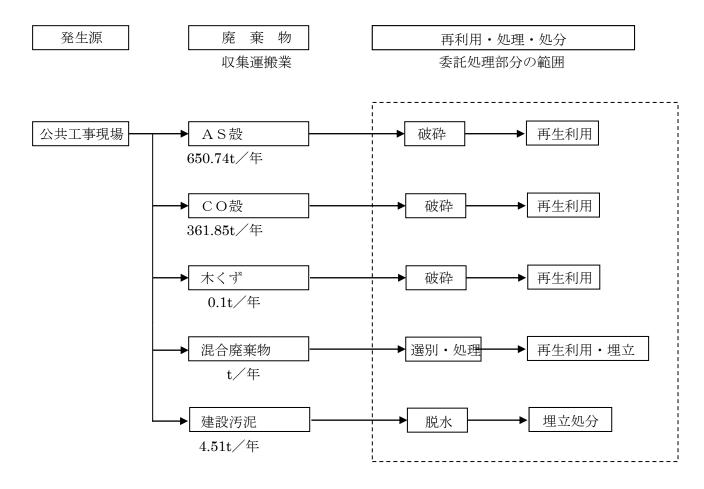
	【目標】					
	産業廃棄物の種類 別紙3のとおり					
	全処理委託量 別紙3のとおり t t					
	優良認定処理業者への 処理委託量 別紙3のとおり t					
	再生利用業者への 処理委託量 別紙3のとおり t					
	認定熱回収業者への 処理委託量 別紙3のとおり t					
② 計 画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 別紙 3 のとおり t 処理委託量					
	(今後実施する予定の取組)					
	できるだけ優良認定処理業者へ処理の委託をします。					
	発注者作成の設計書の再利用計画に従い実行いたします。					
※事務処理欄						

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

廃棄物処理フロー図 (現状)



別紙2

〈産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項〉

管理体制図

担当					所 属	職名			
統	括	責	任	者	本 社	代表取締役社長			
廃	棄	物	担	胀	工事部	監理・主任技術者			
マ、	ニフ	ェス	ト 管	理	工事事務	工事事務員			
					各工事現場(管理)	現場代理人			
現	場	担	当	者	運行管理責任者	運転手			
					安全管理責任者	作 業 員			
	統括責任者				廃棄物処理に関する各事項の決定・法令順守				
	廃棄物	★ ₩m	1 .√ +□	担当	廃棄物処理計画の作成・発	Ě注者との協議			
役		来物	担		処理業者、再生利用業者の選定及び管理				
割	マニフェスト管理			抽	委託契約の締結 廃棄物管理票の交付・管理				
			、 下	生	監督官庁への各種報告				
	7F			- - z	現場の安全管理				
	現	場担	1 当	者	各現場から委託業者へ運搬				

管理組織図

統括責任者(代表取締役) 廃棄物担当(工事部)

マニフェスト管理責任者

各工事現場	各工事現場	各工事現場			
現場代理人	現場代理人	現場代理人			
運行管理責任者	運行管理責任者	運行管理責任者			
安全管理責任者	安全管理責任者	安全管理責任者			

別紙3

令和4年度実績値及び令和5年度目標値

産業廃棄物の 種類及び実績	AS売	设(t)	CO殼(t)		木くず(t)		汚泥(t)		混合廃棄物(t)	
目標の別	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
排出・処理の区分	(R4)	(R5)	(R4)	(R5)	(R4)	(R5)	(R4)	(R5)	(R4)	(R5)
排出量	650.74	1,000	361.85	1,000	0.10	50.00	4.51	5.00	0.00	5.00
自己再生利用量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己熱回収量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己中間処理減量化量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
自己埋立処分又は 海洋投入処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
全処理委託量	650.74	1,000	361.85	1,000	0.10	50.00	4.51	5.00	0.00	5.00
優良認定処理業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	50.00	0.00	5.00	0.00	5.00
再生利用業者への 処理委託量	650.74	1,000	361.85	1,000	0.00	0.00	4.51	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者へ の処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
認定熱回収業者以 外の熱回収を行う 業者への処理委託量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00